

文化・スポーツを楽しむ

伝承芸能を継承し、
地域の絆を深めていきます

の地域資源である伝承芸能を
未来へつなげる取り組みを
進めています。

唐津くんちの曳山行事や武雄の荒踊など、
佐賀県には特色ある伝承芸能が数多く受け
継がれています。こうした地域の宝を継承
することは、郷土愛を育むとともに、誇りと
志を醸成し、地域の活性化につながります。
このため、県では、広く県民の皆様に伝承
芸能の魅力に触れていただくため、
県内の伝承芸能の担い手が一堂に会し、
謡や舞を披露する「佐賀県伝承芸能祭」
を開催します。



△ 武雄の荒踊(武雄市)

△ 米多浮立(上峰町)

また、団体間の交流促進やネットワークづくり、伝承芸能の実態や課題を把握するための調査を行うなど、地域と連携しながら、佐賀県の本物



△ 三重の獅子舞(佐賀市)

① 佐賀県伝承芸能祭
会期: 平成30年10月8日(月・祝)
会場: 佐賀市文化会館

名護屋城博物館は開館25周年を迎えました

肥前名護屋は、文禄・慶長の役に際して、国内における軍事拠点として大きな役割を担った場所です。

そこには、豊臣秀吉の居城である肥前名護屋城や日本各地から集まつた多くの大名たちの陣屋が築かれました。また、京・大阪・堺などから多くの商人が集い、城下町も大きく発展し、肥前名護屋は政治・経済・文化の中心となります。しかし、秀吉の死により戦は終息へ向かい、約7年間という新しいスポーツ文化をつくっていきます。



△ 名護屋城博物館

△ 肥前名護屋城図屏風 佐賀県重要文化財 佐賀県立名護屋城博物館蔵

② 名護屋城博物館開館25周年記念特別企画展「肥前名護屋 - 幻の巨大都市 - 」

会期: 平成30年9月28日(金)~11月11日(日)
会場: 名護屋城博物館 2F企画展示室(有料)

短期間で肥前名護屋はその役割を終え、歴史の表舞台から姿を消しました。
展覧会では、40年にわたる名護屋城跡と陣跡保存整備事業の成果をはじめ、開館以来積み重ねてきた調査・研究成果をもとに、軍事都市として形成された肥前名護屋に関する資料を中心に展示し、幻の巨大都市「肥前名護屋」を紹介します。

オール佐賀で、
新しいスポーツ文化をつくります

スポーツには、4つの面があります。
成長段階や競技レベルに応じてスポーツをする」。競技経験を活かし、指導者として次世代の選手を「育てる」。地域で頑張る選手の成長や活躍する姿を「観る」。ボランティア団体や経済団体など、様々な分野からスポーツを「支える」。



県では、こうしたスポーツをする・育てる・観る・支えるという「草の根スポーツ文化の裾野の拡大」と、県ゆかりの「アスリートの発掘・養成」という2つの軸によって、佐賀県のスポーツピラミッドを大きく成長させ、新しいスポーツ文化をつくっていきます。

にぎわいを生み出す
SAGAサンライズパーク
(仮称)

2023年に佐賀県で開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会。これを契機に、県では、陸上競技場や球技場などのスポーツを「する」施設とともに、「観る」スポーツなどに対応した「SAGAアリーナ(仮称)」やカフェなどが入るテナント棟などの「憩い・にぎわう」施設をあわせて整備します。

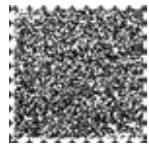
特に、アリーナは、これまで県内で実現することができる、多くの県民の皆さんにレベルの高い試合を観戦していただけます。また、コンサートや展示会など、県内外から多くの人が集まる多目的なイベントにも利用できます。

様々な大会やイベント等の開催を通じて、佐賀のまちににぎわいを生み出す施設を目指しています。



詳しくは

スポーツ課 ☎ 0952-25-7331 ✉ sports@pref.saga.lg.jp



詳しくは

文化課 ☎ 0952-25-7236 ✉ bunka@pref.saga.lg.jp
http://saga-museum.jp/nagoya/ 佐賀県立名護屋城博物館

